

After many years, the sounds of Bechstein comes back to life...

横浜国立大学に眠る「王室のピアノ」、今、再びよみがえる



横浜国大には、生誕100年を超える1923年製の素晴らしいピアノ(ベヒシュタインE型グランドピアノ)があります。その透明な響きと音色の変化が多彩で、弾き手により様々な表情を示してくれる特性から、多くの作曲家や演奏家に賞賛、愛用され、日本を始め世界中の王室に納入されたことで「王室のピアノ」と称されました。

数年前の大修復を経て後、殆ど演奏されていませんでしたが、100周年記念イベントの「ベヒシュタイン演奏会」で復活します。

バロック～ロマン派までの贅沢なプログラムを実力派の手で！

野上さんは、ショパン・コンクールにも出場するほどの実力派ピアニストです。様々な名曲の持つ豊かな輝きの異なりが、野上さんの手にかかり、まるで万華鏡を覗いているかのように其々個性豊かにくっきりと描き分けられ、楽しく味わい深いものとなります。



野上真梨子(ピアニスト)

千葉県出身。第8回青少年ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド)日本人初の第1位。第4回北本コンクール高校生部門第1位、ならびに全部門通じての《最優秀賞》を受賞。第6回ブルクハルト国際音楽コンクールピアノ部門第1位。第16回、第17回ショパン国際ピアノコンクール(ポーランド)ディプロマ。第1回いしかわ国際ピアノコンクール大学・一般部門金賞ならびに2つの審査員特別賞と邦人作品演奏賞を受賞。第25回市川市新人演奏家コンクール優秀賞。第20回やちよ音楽コンクール第1位。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2014第3位。第5回野島稔・よこすかピアノコンクール第1位。アントン・ルービンシュタイン国際コンクール2017(ドイツ)第3位。アルトゥール・シュナーベルコンクール(ドイツ)第2位。2018、2020年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

これまでに、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団等多数のオーケストラと共演。また

日本各地やドイツ、ポーランドでリサイタルを開催。2007年公開の映画《ピアノの森》で、“誉子”役のピアノを担当。サウンドトラックCDがソニー・レコードから発売されている。

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を共に首席で卒業。ベルリン芸術大学大学院修了、同大学で国家演奏家資格を取得。これまでに下田幸二、高橋多佳子、野島稔、ビョルン・レーマンの各氏に師事。現在桐朋学園大学音楽学部弦楽器部会嘱託演奏員。

アクセス:

横浜国立大学教育文化ホール 〒240-8501横浜市保土ケ谷区常盤台79-1

最寄りのバス停 岡沢町

横浜市営地下鉄

相鉄線(各停)

相鉄・JR直通線/相鉄・東急直通線

タクシー

最寄りの門 正門

三ツ沢上町駅 正門まで徒歩約16分

和田町駅 南通用門まで徒歩約20分

羽沢横浜国大駅 西門まで徒歩約15分

横浜駅西口から正門まで15~18分程度

※ できる限り公共交通機関をご利用の上お越しください。

